

研究課題名

肺高血圧症の進展に関与する新たな発症増悪機序究明に関する病理組織学的研究

・はじめに

九州大学大学院循環器内科学においては肺高血圧症のご病気について日々の患者さんへの診療を行いながら、新たな知見を加えることによって臨床の発展に寄与することを目指しています。その一方、この難治性疾患の増悪機序についての基礎研究を日々行い、病気の理解を深め、新たな治療法の開発を目指しております。

九州大学病院では、様々な疾患の多くの患者さんが治療を受けておられます。治療により症状が軽くなる患者さんが多くいらっしゃる一方で、長期に治療を受けられた後に、残念なことではありますがお亡くなりになる患者さんもいらっしゃいます。九州大学病院では、そういった患者さんやご家族にご了承いただいた場合に、病理解剖をさせていただき、病態の究明や今後の治療の向上につなげさせていただく場合があります。

われわれ循環器内科学教室では、患者さんからご提供を受けた大変貴重な病理解剖組織の一部を用い、肺高血圧症の増悪因子に関する検索を行い、新たな進展機序を明らかにし、新規治療薬を創出したいと考えております。

・対象

平成元年4月1日から平成26年9月26日までに九州大学病院および国立循環器病研究センター（国循）において、肺高血圧症で亡くなられた患者さんのなかで、病理学的解剖が行われ、病理組織が保存された方を対象とします。また、対照群として同期間に他の疾患で亡くなられ、肺に異常のない患者さんの剖検組織を検証します。

利用させていただく検体および診療情報等の項目

九州大学病院における肺高血圧症症例	2 症例剖検肺組織パラフィン切片
国循における肺高血圧症症例	5 症例剖検肺組織パラフィン切片
九州大学病院における対照群	5 症例剖検肺組織パラフィン切片
国循における対照群	5 症例剖検肺組織パラフィン切片

（合計 17 症例）

<診療情報> 死亡時年齢、性別、肺高血圧症の程度、治療薬剤、6分間歩行距離 等

対象者となることを希望されないご遺族の方は、下記連絡先までご連絡下さい。この研究における病理組織の使用をお断りになられたとしても、患者さんやご家族が不利益を被る事はありません。

・研究内容

本研究では、病理組織を用いて、トロンビン受容体や、Rho キナーゼに関わる様々な受容体をはじめとする肺高血圧症の様々な因子の発現について検討します。

本研究は、病理解剖組織の観察研究であるため、患者さんの状態や治療方針に影響を及ぼすことはありません。また、この研究に参加していただくことによって、患者さんやそのご家族に対して身体的にも金銭的にも負担はありません。

また、本研究では、遺伝子の解析研究はおこないません。

- ・個人情報の管理について

この研究に使用する病理組織と診療情報は個人を特定できる情報を削除した上で、九州大学大学院医学研究院 循環器内科学講座内の立ち入りの制限されている研究室のカギのかかるキャビネットおよびLANにつながっていないPC上で厳重管理します。個人情報漏洩を防ぐため、九州大学大学院医学研究院循環器内科学分野は、患者さんから得られた情報を、個人を特定できる情報を削除した状態で先端循環制御学講座内の立ち入りの制限されている研究室のカギのかかるキャビネットおよびLANにつながっていないPC上で厳重管理します。厳格に管理します。本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）におきましても、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

個人情報管理責任者：医学研究院 循環器内科学分野 教授 筒井 裕之

共同研究施設における個人情報管理責任者：

国立循環器病研究センター病理部長・バイオバンク長 植田初江

営利企業と共同研究をすることはありません。

本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

- ・データの保管期間や保存場所責任者

この研究において得られた対象者の方の病理組織はこの研究のために使用し、研究終了後は、医学研究院 循環器内科学分野 教授 筒井 裕之の責任の下、九州大学大学院医学研究院附属心臓血管研究施設分子細胞情報学部門動物実験室に5年間保存した後、研究用の番号等を消去し廃棄します。

- ・データの二次利用について

本研究において、試料・情報の二次利用は原則、行ないません。

- ・研究期間

研究を行う期間は承認日より平成31年3月31日まで

最長試料保管期間は2024年（平成36年）3月31日まで

- ・医学上の貢献

本研究にご協力いただいた患者さんが直接受けることができる利益はありませんが、この研究によって得られた新しい知見は、論文や学会発表により広く社会に知らしめることによって、肺高血圧症の発症機序の解明及び新しい治療法の発見の一助になり、将来の患者さんに最適な医療を行うために重要な役割を担うと考えます。

また、大学病院の使命である医学教育にも活用させていただきます。

- ・この研究に疑問・問題点などがございましたら下記連絡先までご連絡を宜しくお願い申し上げます。この研究に提供された病理組織・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、研究内容の問い合わせ担当者まで連絡してください。

さい。

病理組織の使用をお断りされてもご家族が不利益をこうむることはありません。

研究実施責任者：九州大学病院 循環器内科 助教 阿部 弘太郎
研究分担者：九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学 教授 小田 義直
九州大学大学院 医学系学府 循環器内科 桑原 志実/田中 真理子

共同研究者：国立循環器病研究センター 病理部長・バイオバンク長 植田初江

研究の問い合わせ

九州大学病院 循環器内科学医局

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号

電話：092-642-5368

担当者：阿部弘太郎

Email: koabe@cardiol.med.kyushu-u.ac.jp